

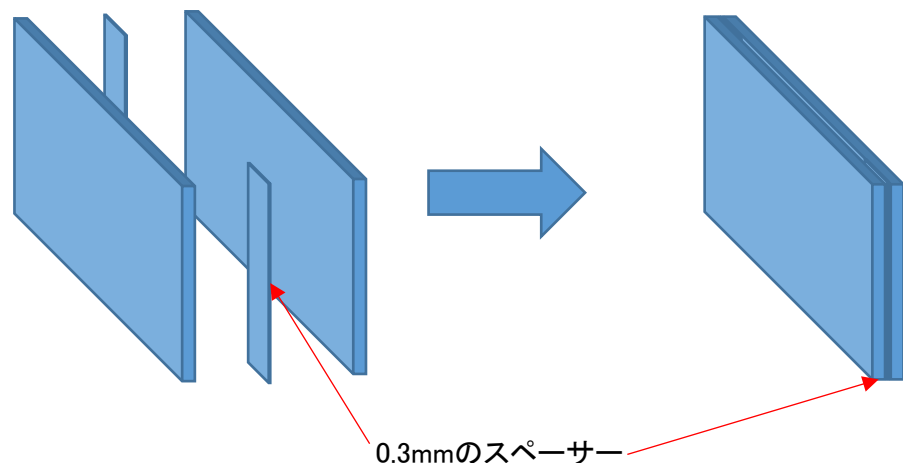


## KANパテ 鉄リキッドと海外製・鉄粉タイプ液状補修剤との 隙間充填性能に関する比較試験結果

**要 旨** : 「KANパテ 鉄リキッド」と海外製・鉄粉タイプ液状補修剤とで隙間充填性能を比較検証するための実験を行った。

**結 論** : 0.3mmの隙間に充填した結果、鉄リキッドは海外製品よりも良好な流動性を示した。両製品の可使時間と硬化時間、硬化後の物理的特性においては同程度の値を示すが、流動性に優れた鉄リキッドの方が作業性が良いことが明らかとなった。

**試 験 方 法** : 透明塩ビ板で「90mm(幅)×60mm(深さ)×0.3mm(隙間)」の下側開放型の流し込みテスト用治具を作製。  
[図-1]のように0.3mmのスペーサーでクリアランスを作り、上部に押し湯を作って樹脂を流し込み、どの深さまで流れたかを確認して流動性の挙動を比較した。  
押し湯へ混合した樹脂を流し込むタイミングは同時。



[図-1] 隙間流動性確認試験用治具の構成

押し湯に150gの樹脂を流して、室温にて放置。  
その時の浸透した樹脂の到達距離(長さ)で流動性の比較を行う。

**結 果** : 結果は[表-1]の通り。  
鉄リキッドと海外製品の比重は同一なので隙間充填性能が良好なのは、鉄リキッドであることが分かった。

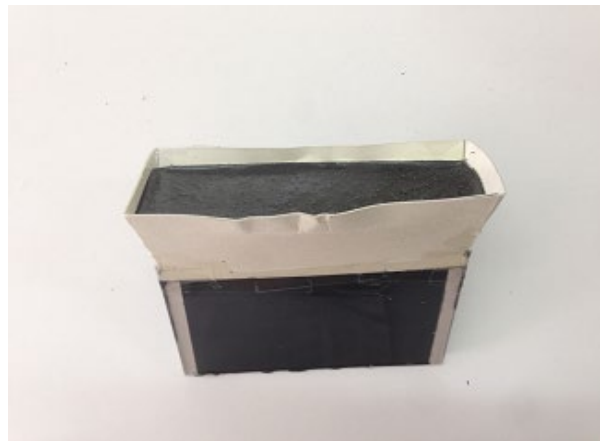
[表-1] 0.3mmのクリアランスへの浸透深さ度合の比較実験結果

供試体	浸透深さ (mm)			
	右側	中央	左側	平均
鉄リキッド	60	60	60	60.0
海外製・鉄粉タイプ 液状補修剤	60	40	55	51.7

※押し湯には、樹脂を150g入れ、静置した

※室温23℃～25℃

資 料 :



[写真-1] 鉄リキッド隙間流動性試験結果



[写真-2] 海外製・鉄粉タイプ液状補修剤隙間流動性試験結果

以上